



# 小笠原村立小笠原中学校 学校だより

令和5年6月30日 第4号  
小笠原村立小笠原中学校  
校長 椎橋 秀行

学校ホームページ

<https://www.ogachu.ogasawara.ed.jp>



学校フェイスブック

<https://www.facebook.com/ogasawara.jhs>



## 一生に一度の修学旅行

校長 椎橋 秀行

6月1日。本校では10泊11日の修学旅行に出発しました。出発式では3年生20名全員がそろい、順調な滑り出しでした。日本で一番長い修学旅行では、古都、奈良・京都のバス行動や班別研修、東京に戻ってきてからは、劇団四季や体験型英語学習施設TGG、高等学校訪問、東京ディズニーランドなど。内地の学校の、関西方面の修学旅行に、芸術鑑賞教室、体験学習や高校訪問、さらに卒業遠足をすべて合わせたような行程です。

しかし、不運だったのが6月3日。この日は、午前8時前の新幹線に乗車予定でしたが、台風の影響による大雨のため、午前中運休になってしまいました。変更を試みましたが、指定席で取れるのは16時以降の東京発だったので、品川からではなく東京駅へ行き、そこから自由席に乗ることにしました。

報道でもあった通り東京駅は大混乱でしたが、駅職員の配慮もあり、ホームにたどり着き、14時半発ののぞみに乗ることができました。3分の1の生徒が座れませんでした。互いに席を譲り合いながら過ごしました。本来ならば2時間強でつくのですが、実際は途中で何度も止まり、最終的には18時に京都に着き、奈良の宿舎に直接向かいました。ただこの新幹線の中の3時間半は通路も含めず詰り状態で、トイレに行くのも困難な状態でした。生徒たちにはマスクの着用を推奨していましたが、5類への移行もあり、多くの方がマスクをしていませんでした。翌々日から、体調不良者が出始めてしまいました。同日の修学旅行のいくつかの学校でも、その後学級閉鎖などがおこなわれたと聞いています。実際、京都の病院も、修学旅行生で大混雑でした。

感染症にかかった生徒は、一人一人症状が出始めた日やその後の経過が異なっていたり、長旅の疲れから静養の必要がある生徒もいたりするなど、様々な対応になってしまいましたが、生徒にとっては一生に一度の修学旅行です。半数の生徒は、ライオンキングに感動し、高校訪問に緊張して臨むなど、前向きに行程をこなしました。教育委員会、小笠原村、小笠原海運のご支援・ご協力をいただき帰島できました。保護者、地域の皆様にご心配をおかけして本当に申し訳ありませんでした。

今後も、部活動の大会などに、女子バレー部が7月9日出島します。サッカー部、バドミントン部、さらに今年は南アルプス市中学生親善交流も行われます。8月にはテニス部も続きます。どうか無事に、そして思い出の残る充実した活動となるよう、期待しています。



## 第3学年「修学旅行」

第3学年主任 柴山 暁人



令和5年度の修学旅行は、6月1日（木）から6月11日（日）の10泊11日の行程で実施しました。今年は新型コロナウイルス感染症や台風の影響に伴い、全員が満足のいく修学旅行が実施できたかという点と難しいことになってしまいました。ただ、その中でも生徒は一生懸命に活動し、事前学習で進めてきたことをしっかりと現地で学んでいた姿もありました。また、予定が急遽変更になった時にでも慌てずに仲間とそして学年団と相談しながらこの修学旅行を乗り越えてきたと感じます。

### 【事前学習】

この10泊11日の修学旅行を迎えるにあたり、2年生の3学期から事前学習を進めてきました。その内容は、【奈良・京都関西方面の班行動計画】、【上級学校訪問】、【TGGVR】、【係・部屋決め】、【係会】など多岐にわたります。この事前学習を疎かにしては、現地での学習は充実したものにはならないので、どの活動にも生徒は一生懸命に取り組んでいました。その成果が4月の修学旅行保護者説明会で実行委員の生徒が行ったプレゼンに表れていると思います。



### 【奈良・京都関西方面】

台風の影響で、奈良の予定が大幅に変わる中でも、東大寺の大仏殿と奈良公園（鹿がたくさんいる所）の見学を行いました。教科書等で見るよりも実物を目の前にすることで、そこから感じるモノがあります。また、事前学習で調べていた寺社仏閣を訪れ、歴史の流れを感じることができたと思います。また、保護者の方からのアドバイスで【あぶり餅】を食べた班もありました。貴重な座禅体験では、自分の心と向き合い【何も考えないこと】に触れる体験をしました。お茶体験では3種類のお茶の違い（色・香り・収穫方法）や実際に自分でお茶を点て味見をすること。そして、プロが点てたお茶との味比べもしました。観光客が多くなった奈良と京都でしたが、その中でも班員と協力し充実した活動になったと思います。



### 【TGG 体験型英語学習】

8日目午前中は、江東区にあります【Tokyo Global Gateway】にて体験型英語学習を行いました。入り口からエージェントとコミュニケーションを取り英語の世界にどっぷりと浸かっていました。生徒は「エアポートゾーン」にある飛行機内で客室乗務員とのやりとりやレストランで自分が希望する食べ物や飲み物の注文、お土産売り場での旅行に必要なアイテムを手に入れるなどの海外で経験しうる状況を体験しました。また、一人一人がキャスターや撮影スタッフになり、ニュース番組を作り、専用機材を使って学校の紹介や天気予報などを伝えることも体験しました。日頃の英語の授業や人とのコミュニケーションを取るにあたり大切なことを学び感じたと思います。

### 【上級学校訪問】

8日目の午後は、上級学校訪問を行いました。「上級学校とは？」という疑問から始まり自分の進路を考えるにあたり大切な機会だと思います。自分が行きたい学校を調べ、その教育方針や校風、カリキュラムの特色などを調べ対応して下さる先生へ質問内容も考えて臨みました。島嶼会館から高校まで自分1人で電車に乗り、小笠原高校とは違う学校を見学することを通して、自分の進路を考える機会となりましたか？是非自分が〇〇したい！と思える進路を考えていきましょう。

### 【劇団四季・東京ディズニーランド】

7日目の午後、江東区有明にあります劇団四季のライオンキングを観劇しました。内容を知っている生徒も多くいましたが、目の前でプロの作品を鑑賞することはまた違ったものを感じることができたと思います。「ハクナ・マタタ」、「自分がなにものかを知る」などこれからのみなさんにヒントとなる言葉も出てきました。大切にしてください。9日目は東京ディズニーランドに行きました。魔法にかけられた生徒も多く、素敵な時間を過ごすことができたのではないのでしょうか。

最後になりましたが、10泊11日の修学旅行を行うにあたり、保護者の方をはじめ多くの方にご協力をいただきました。ありがとうございました。この修学旅行で得たことを今後の学校生活に大いに発揮してくれることを期待しています。本当によく頑張りました！お疲れ様でした。



## 第2学年「平和学習」

2年生では4月から総合の授業を通して『小笠原の歴史を受け継ぐこと』をテーマに、平和学習を進めています。5月の夜明け山戦跡調査、6月の欧米系島民の方の話を聞く会、硫黄島旧島民の方の話を聞く会で、小笠原の歴史を見て聞いて、6月30日（金）、7月1日（土）に硫黄島訪島事業に臨みます。

### 「夜明け山戦跡調査」

5月27日（金）は生憎の雨の中でしたが、夜明け山の戦跡調査に向かいました。普段使っている道の脇に壕があったり、山の中に砲台跡があったりと父島が戦場になる寸前だったことを体感することができました。戦跡調査の案内は板長さんこと、田中善八さんに行ってもらいました。午後は学校に戻り、夜明け山で感じたことを川柳の作品に仕上げました。



第2学年1組担任 湯本 達也

### 「千羽鶴」

平和への願いを込めながら、22名で力を合わせ、千羽鶴を作りました。千羽の鶴が揃った後は、有志の生徒が放課後に残り、鶴ひとつひとつを繋ぎ合わせる作業をしました。みんなの想いを繋いだ美しい鶴は、およそ1ヶ月かけ、大変立派に完成しました。慰霊祭に持って行き、硫黄島に奉納していただきます。



第2学年 阿部 美羽

### 「欧米系島民の方の話を聞く会」

6月16日（金）に小笠原の開拓時代から住む欧米系島民ナサニエル・セーボレー氏の子孫である、瀬堀翔さんに話をさせていただきました。小笠原の歴史、小笠原に定住した欧米系島民の生活や文化など、調べ学習では得られなかった話をたくさんしていただきました。子供たちは皆、メモを取りながら、話に耳を傾けていました。小笠原の文化は欧米系の文化や南洋、西洋、東洋の文化など様々な文化がミックスされ、来るもの拒まずの文化が今も残っていることや、戦争による引き揚げ、帰島など、現代に至るまでの歴史だけでなく、戦争についても学ぶことができました。硫黄島訪島事業に向けて参考となる話を聞く会になりました。



第2学年2組担任 松井 勇祐

### 「硫黄島旧島民の方の話を聞く会」

6月23日（金）には、硫黄島旧島民の会副会長の楠明博さんからお話を聞きました。楠さんのお母様が硫黄島出身であり、お祖父様が軍属として硫黄島に残られた話や、楠さん自身がこれまで遺骨収集に参加してきた思いを話していただきました。また、遺骨収集の際に撮影した写真を見せていただき、硫黄島に未だに残る豪や遺骨の様子も知ることができました。4月から各自が調べてきた小笠原の歴史学習において、自分たちが調べたことと今回聞いた見たものが重なった生徒が多くいました。現在の硫黄島の姿について写真を通して目の当たりにし、今の自分たちには関係ない遠い昔の話ではないことに改めて気づかされたと思います。

第2学年3組担任 多久 優麗花



# 第1学年「電信山遊歩道外来種駆除活動」

第1学年1組担任 渡邊 健士朗

1年生は毎年、小笠原の自然学習として「外来種駆除活動」を行っています。今年度も林野庁関東森林管理局小笠原諸島森林生態系保全センター（以下、森林生態保全センター）の御協力、御指導の下、活動させていただきました。

この活動の目的は、小笠原の自然について理解を深めること、課題を把握し自分の考えをしっかりともち、外来種駆除作業を通して環境の保全について考えることです。6月15日（木）、外来種を駆除するための事前学習として、専門官の諸星雄二さんに御講義いただきました。在来種と外来種について、外来植物の利用法、外来種を駆除する理由などを学びました。そして、いよいよ16日（金）に実際に外来種を駆除すべく、電信山遊歩道へと向かいました。実際に現地に向かうと、講義で聞いた通り外来種が大部分を占め、在来種の空間を奪っている様子が見て取れました。森林生態保全センターの方々が見分け方や駆除の方法を丁寧に教えてくださったおかげで、安全で充実した活動になりました。

私たちが住む小笠原という素晴らしい自然について知り、そこから課題を見つけ、小笠原の自然を保全するために私たちにできることは何なのか。深く考え、行動していくことが大切なのだと体感することができた良い機会だったと思います。

最後に、森林生態保全センターの皆様の御協力に感謝いたします。ありがとうございました。



## 7月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
					1 三者面談（3年始） 硫黄島訪島事業（終）	2 英検2次
3 ㊟ 振替休業日（2年） 三者面談（3年）	4 生徒会朝礼 安全指導 ⑤⑥水泳指導 三者面談（3年）	5 芝生の日 三者面談（3年）	6 ㊟ 三者面談（3年） 避難訓練（小中合同） ⑤⑥水泳指導	7 食育講話 三者面談（1, 2年始） 三者面談（3年終） 自転車安全点検	8 第1回数学検定	9 ㊟ 遠泳大会 （延期の際は休日）
10 振替休業日 （延期の際は授業日）	11 スマホ安全教室 三者面談（1, 2年） 掃除なし	12 三者面談（1, 2年）	13 ㊟ 三者面談（1, 2年）	14 お弁当の日 三者面談（1, 2年終） セーフティ教室	15 土曜授業日 バレー部島しょ大会	16 ㊟ バレー部都大会
17 海の日 遠泳大会予備日	18 遠泳大会予備日 振替休業日	19 ㊟㊟ 終業式 大掃除 全体学活	20 夏季休業日始	21	22 ㊟㊟ サッカー部島しょ大会	23 サッカー部都大会
24 南アルプス市訪問①	25 南アルプス市訪問②	26 ㊟㊟ 南アルプス市訪問③	27 南アルプス市訪問④ バドミントン部都大会	28	29 ㊟㊟	30
31	【8・9月の予定】 8月21日～25日 テニス部都大会新人戦ブロック大会 8月28日 始業式・発育測定・自転車安全点検 8月29日 安全指導 9月1日 避難訓練 海洋センターボランティア（5時間授業）					